

B型利用者の皆様

一般社団法人サポルト

代表理事 井 草 晃

アドフューチャーA型事業所の廃止と高賃金型B型事業所への転換について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。この度、誠に心苦しいお知らせとなりますが、当社が運営してまいりました「アドフューチャー就労継続支援A型事業所」を、令和7年6月30日をもちまして廃止することとなりました。私どもは創業以来、障害をお持ちの方々の「一般就労への架け橋」となるべく、利用者の皆様が安定した収入を得ながら就労スキルを向上できる環境づくりに努めてまいりました。しかしながら、以下の理由により事業継続が困難な状況に至りました。

1. 新たな生産活動の柱を見つけることができなかった

これまで主力としてきた配食事業の受注が伸び悩みする中、新たな収益の柱となる事業を模索してまいりましたが、安定した仕事量と収益を確保できる新規事業の開拓に至りませんでした。

2. 最低賃金を確保できる仕事の確保が困難に

最低賃金の上昇が続く中、利用者の皆様に適正な賃金をお支払いできる仕事を安定的に確保することが難しくなり、事業の継続が困難な状況となりました。

3. A型とB型の明確な業務区分の維持が困難に

多機能型事業所として、A型とB型の利用者の皆様それぞれに適した作業内容や環境を提供すべく取り組んでまいりましたが、明確な業務区分ができていない状況は、多機能型事業所としての本来の機能を果たせていないと判断しました。

このような状況下でも事業継続の可能性を模索し、行政機関や関係各所にご相談しながら様々な対策を講じてまいりましたが、誠に残念ながらA型事業所としての改善の見通しが立たず、今回の決断に至りました。しかしながら、この危機を新たな挑戦の機会と捉え、B型事業所を「高賃金型」へと進化させることで、利用者の皆様により良い就労環境を提供してまいりたいと考えております。A型事業所との多機能型事業というのが魅力でご利用いただいた方や、将来的に直接雇用の可能性があることをご期待いただいたご家族の皆様にもご迷惑とご心配をおかけすることとなり、心よりお詫び申し上げます。

「高賃金型 B 型事業所」のビジョン

当社が目指す今後のアドフューチャーは、以下の取り組みを実施いたします

1. 階層型賃金体系の導入

- 最大時給を群馬県の最低賃金とした、明確な評価基準に基づく多段階の賃金体系
- 毎月の作業に対する取り組みの評価に基づく賃金の見直し

2. 一般就労に近い労働環境の整備

- 出退勤管理、業務報告など可能な範囲で一般企業と同様の仕組みを導入
- ビジネスマナーや社会人スキルの習得機会の提供（定期的な講習会の実施）

3. 個々の強みを活かした業務配置

- 個人の特性や希望に合わせた作業内容の最適化（多様な作業を用意）
- 専門性を高める技術研修の実施（対価の高い仕事に応じられる人材づくり）

群馬県の令和 5 年度（令和 6 年度分の発表は 10 月頃）の B 型事業所の平均工賃は月額 22,934 円ですが、開業 1 年目にして当事業所の平均工賃は 30,000 円を上回りました。現在県内の B 型事業所で一番高い平均工賃を出しているのは前橋市にある「エール」さんで、その額は月額 59,902 円となっております。私どもは今回の A 型事業所の廃止に伴い A 型で行っていた事業も B 型に取り込み、さらには作業対価の高い仕事などにもチャレンジするなどして早い段階で群馬県ナンバー1 の平均工賃事業所を目指します。「B 型事業所であっても、工夫と努力次第で高い工賃を得ることができる」という新しい B 型事業所のモデルを確立し、利用者の皆様の経済的自立と自己実現をサポートしてまいります。

利用者の皆様におかれましては、これまでのご愛顧に心より感謝申し上げますとともに、新たな挑戦となる「高賃金型 B 型事業所」への移行に、ぜひご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

敬具